

2) 基本情報(ヘッダ部) 項目の説明

入力画面の上部にある基本情報をヘッダ部と呼びます。
ヘッダ部には、1伝票共通で設定できる項目が表示され、入力することができます。

項目名称	説明
伝票No	整備完了伝票No。 採番管理登録の設定内容によっては重複することもあります。
検収No	整備完了する検収No 必須入力項目です。
整備完了日	整備完了日(伝票日付)を入力します。 整備完了した日付で、商品が未整備から整備済みになり、営業在庫が増加します。 Point ・整備完了日には、運用設定で登録した入力期間制限を越える日付は指定できません。 伝票登録時にエラーチェックされます。
検収倉庫	検収伝票で指定されている倉庫を表示します。 この倉庫の未整備数を整備完了します。
入庫倉庫	整備した商品を別倉庫へ移動する場合に指定することができます。 初期値は検収倉庫と同じ倉庫が表示されます。
担当者	担当者を選択します。ログイン担当者が初期表示されます。 担当者を指定すると、担当者が所属する事業所名が横に表示されます。 事業所は伝票ごとに保持されていますので、登録後に担当者の所属する事業所が変更となってもデータにセットされた事業所は変更となりません。
検収伝票内容 返却日 リース止日 検収日	指定した検収伝票の一部項目を表示します。 表示項目なので、変更などはできません。
摘要コード 摘要名	摘要を指定します。 コード欄ではSpaceまたはF4キーにて摘要マスタ検索して選択可能。 摘要名は表示後に訂正できます。 Point ・摘要はマスタより選択しなくても任意の文字を直接入力することができます。 ・マスタより選択後に、摘要名を変更した場合、その内容は当伝票にのみ有効です。マスタ内容は変更されません。

3) 明細情報(明細部) 項目の説明

入力画面の下部にある明細情報欄の入在庫する商品が指定できる箇所を明細部と呼びます。
明細部には、商品ごとに1伝票256行まで入力することができます。

明細情報					上段：整備残数、下段：整備完了数			
行No	削除	商品コード	管理番号	整備残数		社内整備 1	社内整備 2	社内整備 3
		品名		整備完了数	備考			
*	<input type="checkbox"/>	03-003-002		11		1	1	1
		ラッセルネット 0.5m×6m 15mm目合		1	備考です	1	1	1
*	<input type="checkbox"/>			0		0	0	0
				0		0	0	0

項目名称	説明
行No	先頭から自動で行Noが付番される。 256行まで入力可能。 「*」マークの行は、まだ何も入力されていない行。
削除 (ボタン)	入力した行を削除する場合、この削除欄にマウスでチェックを入れます。 チェックを入れると行全体がグレー背景となり入力不可となります。 その状態で伝票登録すると、自動的に行削除されます。
商品コード	整備完了した商品コードを入力します。コードの入力は必須です。 コードを直接手入力するか、SpaceまたはF4キーにてマスター一覧より選択することもできます。 Point ・コードを入力すると、商品マスタに設定されている「品名」と、整備完了日での「整備残数」が表示されます。
品名	商品コードを指定すると、商品マスタより表示されます。 入力はできません。
単品管理 番号	単品管理する商品の場合は、単品管理番号を指定します。(必須) Point ・単品管理番号のタイトル名称は運用設定にて変更できます。
整備残数	整備完了日時点での、その検収明細の整備残数(未整備数)を表示します。
整備完了数	整備完了数を入力します。 Point ・整備残数を超える完了数は指定できません。 ・完了数が0の場合、伝票の登録はできますが、登録時に確認メッセージが表示されます。
備考	明細行の備考として任意の文字列を入力できます。
社内整備 1~3	社内整備1~3の未整備数の表示(上段)と、完了数を入力(下段)します。 Point ・タイトルには運用設定の「社内整備1~3タイトル」に登録された値が表示されます。 運用設定にタイトルが設定されていない場合、列ごと表示されなくなります。 ・社内整備の完了数は整備完了数と一致していなくても構いません。